

No.638 (改題598号)

2024年

2月14日(水)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所：新社会党

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三成工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫県本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4水曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

王子公園と神宮外苑の運動をつなぐ

集会に200人が参加

「王子公園市民ミーティング」
実行委員会が集会開催



神宮外苑の運動に学び連帯しようと200人が参加して
ロツシェル・カップさんの報告を聞いた=1月28日

R・カップさんが連帯の報告

神戸市は王子公園再整備にともなう大学誘致計画をめぐる、昨年末に関西学院大学と基本協定を締結した。公園の一部3・5号を大学に100億円売却し、これによって多くの人に利用されている運動施設等を廃止・縮小する計画がさらに進むなか、「王子公園市民ミーティング」実行委員会は1月28日、王子公園と神宮外苑をつなぐ大集会を灘区の動物園ホールで開き、約200人の市民が参加した。

この集会は、神宮外苑の再開発反対の運動に学び、連携することで運動の質・量のアップをはかることを目的に開催されたもの。全国的にも都市公園をめぐっては「再開発・再整備」の名のもとで公園樹木の伐採などが

強行されようとしている事例が多く、神宮外苑再開発では外苑の歴史的文化的遺産・イチヨウ並木と100年の森を守ろうと故・坂本龍一さんなど多くの人が憂える声をあげている。

集会は、矢谷トモヨシさんの「王子公園こわさんといて」の歌でスタートし、小林み子同実行委員会代表からはパワーポイントを使ってこれまでの経過や運動の取り組みが報告された。

つづいて神宮外苑の運動の中心を担っているロツシェル・カップさんによる神宮外苑をめぐる運動の紹介が行われた。カップさんはまず、「神宮外苑の樹齢100年以上の古木を含む約1千本以上の樹木が伐採される恐れがある。これは、日本の『もったいない』の精神

に反し、環境破壊を招いている」と批判。王子公園再整備をめぐっても「樹木の大切さや公園の重要性が理解されず、環境アセスも実施されないことはおかしい」と指摘。神宮外苑と王子公園再整備の共通点として、市民参加のプロセスがないこと、広い敷地は開発者にとつて「美味しい」こと、自治体は収入が欲しいため「成果」になるものを作りたがることなどをあげた。

カップさんは最後に、運動をSNSで情報発信する、政治家に声を伝える、環境を守るために法整備の活動をする、などのことを市民自身がやっていくことを訴えた。

参加者からの質疑・意見交換も活発に行われたあと、集会は「共同宣言」を確認した。「宣言」は、「基本協定を締結したからといって、王子公園再整備計画はまだ決まったわけではない。これから開いて正念場、王子公園の未来をかけた分岐点となる。本日の集会を神

ひょうご 描き歩き

147



生田神社

(神戸市中央区)

長田神社、湊川神社とともに神戸を代表する神社の一つで、地元では「生田さん」で親しまれている生田神社は日本書紀には3世紀頃と記載されているが、かつては新神戸駅の奥にある布引山に鎮座していたものが8世紀頃に現在の場所に遷されたとのこと。

神戸朝日ホテルの前の一の鳥居から始まる参道は三宮センター街を抜けて北上し、生田新道を越えて二の鳥居に達し、境内に入ると先に三の鳥居と楼門があり、この門が参拝者を最初に出迎えてくれる。社殿が新しいのは、あの阪神・淡路大震災で無残に倒壊したため。数々の災害や戦災で甚大な被害を受けながらも強く蘇ったことから

「蘇る社」としても信仰されている。社殿の背後に源平合戦の舞台にもなった鎮守の森「生田の森」が広がります。憩いの場となっている。枕草子には「森は大あらしの森、信太の森、生田の森」と紹介され、藤原定家は「秋とだに吹きあへぬ風の色かほる生田の杜の露の小草」と詠んだ。樹齢数百年の「楠の神木」があり、幹に触れて気を戴く参拝者もいて街中のパワースポットにもなっている。「生田神社震災復興記念碑」、「包丁塚」、最近建立された「かまぼこの発祥地」の碑などもある。この神社の神様の世話を「神戸」が作られ、それが神戸の地名の由来になったと言われている。(嶋谷)



新社会党兵庫県本部(栗原富夫委員長)と社民党兵庫県連(梶川美佐男代表)は1月28日午前、JR元町駅前3回目となる合同街頭宣伝行動を行い、能登半島地震の被災者支援の強化や政治とカネ問題をめぐる自民党を糾弾する訴えなどを行った。



兵庫県では3回目となる社民党と新社会党の合同街頭宣伝行動で腐敗・劣化した自民党政権を倒そうと訴えた=1月28日、JR元町駅前

政治とカネ問題等で訴え

社民党と新社会党が合同で街宣

途方もない裏金づくりが発覚した政治とカネ問題では、159億円の税金による政党交付金を受けていながら違法な裏金づくりを進めた自民党の金権腐敗ぶりを批判し、政治資金規正法の抜本的な改正が訴えられた。そして、万博は中止し

て震災復興に注力し、軍拡ではなくいのちと暮らしを最優先する政治に変えようと呼びかけた。

新社会党は加納花枝県本部副委員長、岡崎彩子同書記長が、社民党は梶川美佐男県連代表、大島淡紅子同副代表が交代でマイクを握った。(彩)

水脈

間もなく3月8日、国際女性デーを迎える。1904年、ニューヨークで婦人

参政権を求めたデモを起源に、1975年国連が国際女性デーとした。日本でも1975年を契機に多くの女性団体や労働組合女性部が連携し権利向上に取り組んだ▼1999年制定の男女共同参画社会基本法は、「21世紀の我が国社会を決定する緊急にして最重要課題」と位置付け、性別に関係なく、誰もが人として尊厳を冒されることなく自分で選択、決定して生きられる社会を目指した▼だが具体的な平等政策推進の条例づくりが始まると、激しいバックラッシュが展開された。標榜の一つが家族の根幹を壊すと非難された▼選択的夫婦別姓制度▼家族を単位に規定している日本の諸制度が生きづらさの原因と指摘する声が大きくなり、また、世界の基準に合わせなければ競争が出来ないと考える経済界からも「選択的夫婦別姓制度」早期成立の要請がある。だが与党を中心に家長長制を土台にした「家族」を守る強固な保守層が抵抗し続ける▼困難な問題を抱える女性支援法が4月から施行される。支援の窓口は自治体。個人の権利を如何に尊重するにかかっている。今も、国際女性デーはたたかいの日なのだ。

今年こそ政治変革の年に

「新春のつどい」で決意固め

新社会党兵庫県本部

新社会党兵庫県本部は1月20日、兵庫県民会館で「2024年新春のつどい(旗開き)」を開いた。飲食を伴う旗開きは4年ぶりで、来賓もあわせて90人が参加した。

初めに能登半島地震の犠牲者を悼んで黙とうをした後、栗原富夫県本部委員長があいさつ。能登出身の栗原委員長は郷里の状況を報告するとともに、地震は社会の矛盾を表面化させるとして、東日本では中間都市の疲弊が見え、能登では高齢化過疎地の課題を表面化させた」と指摘。また、29年前の阪神・淡路大震災の



4年ぶりの飲食を伴う「新春のつどい」には来賓を含めて90人が参加して交歓した＝1月20日、神戸市

教訓が生かされていないとも指摘し、その成立に自ら尽力した被災者生活再建支援法の充実の必要性を訴えた。結びに自民党の真金問題を許さず、今年こそ政治変革の年にしていこうと訴えた。

中央本部からは岡崎宏美委員長が出席し、今日の政治状況を変えるために野党共闘の再構築に努めながら25年参院選比例区では22年の時と同じように、党員の候補者を擁立して社民党と共に闘うとの決意を表明した。

集いでは、政党からは社民党、立憲民主党、共産党、緑の党の代表を来賓として迎え、連帯のスピーチを受けた。さらに、連帯ユニオン、ひょうごユニオン、兵庫労連をはじめ労働組合や友誼団体からのスピーチが続いた。スピーチのほか、イ・

伊波洋一さんが記念講演

「沖縄・日本を戦場にさせない」

新社会党中央本部はオンラインで旗開き

新社会党中央本部の新年旗開きが1月26日、オンラインで全国を結び開催された。

冒頭、岡崎宏美委員長

があいさつ。能登半島地震について、「震災からほぼひと月経っても被害の全容がいまだに掴めていない。阪神・淡路大震災から29年経ったが、この間取り組まれてきた震災関連死をなくしようという取り組みなどはどうなったのか、憤りを感じる。新自由主義政策のもと、民営化・公務労働の削減が横行されてきた結果、命と暮らしを支える自治体の役割を検証し、自治体の強化に取り組もう」と呼びかけた。また、2025年参院選について、「比例区を社民党との共同名簿でたたかう候補者を内定した」と報告、直ちに準備活動に入ることを強調した。

記念講演は、「沖縄・日本を戦場にさせない」をテーマに伊波洋一参議院議員(沖縄の風)が行った。

「安保三文書は米国の言うままに日本の安全保障を変えた。それは日本を戦場に引き込み、南西諸島の住民を追い出して、島を要塞化するものだ。軍事費43兆円を投入して有事に備え、国土強靱化の名のもとに要塞化が強化されようとしているが、これを許せば沖縄のみならず日本全土が戦場になる」と強調。「日本を戦場にさせてはいけない。頑張ろう」と訴えた。

兵庫では県本部事務所をサテライト会場にして、平和と人権のたたかいの強化とともに、25年参院比例区選挙闘争の具体化を急ぐことなど、決意を新たにされた。(鍋島)



「沖縄・日本を戦場にさせない」と講演する伊波洋一参議院議員＝1月26日、東京・新社会党中央本部

地域ユニオン 426 あちこちあれこれ

一般財団法人デモクラティックスクール・M(仮称)に勤務していたKさんから、「3月に雇

止めに遭い、兵庫労働局にあっせんを申立てたが不調に終わった」という相談があった。

Kさんによると、解雇の直接の原因とされたトラブルについては話し合いを重ねた結果、解決済みであるとして整理されていたのに、解雇事由証明書には「子どもへの接し方、問題があった時の対応の仕方やサポーターとしての資質・能力・態

度に問題があり、子どもの育成・教育に携わる支援者として不適当であるため」等が記されていた。

経営側はまた、労働局

決裂した交渉の「終わらせ方」

あっせんの申述の中で「教育理念が一致しない」云々を申立てたそうだが、Kさんによると教育理念に関して説明の場が設けられたことは一度も無く、

事由に疑義があるとして団体交渉を申し入れ、3回の交渉を実施した。経営側からは解雇事由に対して行ったKさんの反論に逐一コメントがあった

こうした解雇事由についてKさんが納得せず、手続的にも問題があったことから再考を求めたが、経営側の態度は変わることなく交渉は決裂し

た。決裂後の方針として、法的手段に訴えることや街頭宣伝行動なども検討してみたが、現在は和解することを模索している。

しかし、和解内容をめぐって、「紛争の中身について第三者に口外しない」「今後、互いに接触しない」という項目が含まれていることにKさんが難色を示し、調整が難航している状況だ。

が、認識が異なる部分については「見解の相違」とされてしまい、納得のいく説明は示されなかった。

姫路ユニオンは、解雇

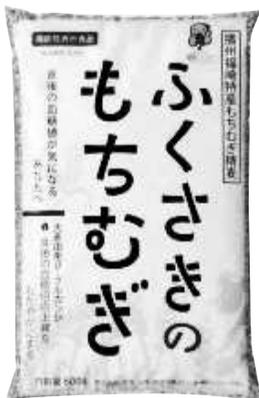
Kさんと経営側との間に信頼関係がないために調整が難航しているのは当然といえる。当然のことながら、Mは教育施設であり、Kさんは今では地方議員であるので、両者の信頼関係をこれ以上損ねることなく、円満な

かたちで争議が終結できるように、調整を続けている。

細川雅弘(姫路ユニオン委員長)

寒さも、あと少し。体を整え、春を待ちましょう!

梅の便りも例年より早く、天気予報では、あとひと月余りで桜の開花があるところも。ゆっくりと体をほぐしながら、春を待ちましょう。そこでお勧めするのは、もち麦精麦です。ご飯を炊くときに、白米にプラスするだけ。規定の量の水も足して、いつもどおりに炊けば、プチプチ、モチットした食感のご飯です。白米の美味しさも素晴らしいのですが、より健康を考えた食事にするため、ぜひ、日常使いしてください。



●もちむぎ精麦について●

播州・福崎町産のもち麦は、大麦の一種で、一般的な小麦に比べて高タンパク・高ミネラルで、ベータグルカンと呼ばれる食物繊維を多く含んでいます。このベータグルカンはコレステロールを下げる働きがあるといわれており、今最も注目されている栄養素の1つです。使い方も簡単!白米に混ぜて炊くだけで他の麦には無い独特のプチプチした食感をお楽しみいただけます。

福崎町産100%(600g) 700円 (賞味期限約1年)
毎月お届けしています。

(有)ぴいふる
電話/ファックス
078(531)0135



おんのだ目

地球の環境汚染に龍が怒ったのかと思ふような、たいへんな年明けとなりました。冒頭に能登半島地震で亡くなられた方の御冥福をお祈りし、被災者の皆さまにお見舞い申し上げます。

石川の被災地の映像を見るにつけ、29年前の阪神・淡路大震災の記憶が蘇ります。建物の崩壊や火災等は「ああ、あの時と同じや」と思うのですが、避難所の様子等のニュースを見聞きするにつれ、「30年近く経ったのにほとんど進歩してないやん」という思いが強くなります。まずは初動体制のお粗末さです。自衛隊はやっぱり「災害救助隊」ではない！潰れた家屋を覗いて「誰か居ますか」と声をかける姿を見て、こんなに科学技術が進んでいるのに、センサー捜索とかできないの？とか、道路がダメならヘリとか船とかで物資とかをすぐ運べないの？とか、素人考えだけどやキモキしました。

それに冷たい床に寝ておられる高齢者や仕切りもない体育館の映像を見るにつけ、胸が痛くなります。実際、持病持ちの高齢者が震災関連死していますし、阪神・淡路の時はプライバシーの無い中で、女性たちがたいへんな恥ずかしい思いをし、また、レイプ等の性犯罪

も起こったのです。あれだけ南海トラフ地震の危険が言われているのに、全国の避難指定場所に災害対策用の簡易ベッドやテント式のプライバシールーム等を備蓄用として国が配ることくらいのことをしておくべきではないですか？今はコンパクトに収納できる「スペースパフォーマン」商品がたくさん出ているのですから。

辰年は人命最優先の政権を

もし寝たきりの母が居た時に私が震災に遭ったら……と思うとゾッとします。石川ではきつとそんな方たちが逃げ遅れたり、たいへんな思いをされたらどうと思います。小さな子どもや障がいのある方とご家族もかかり。1・5次避難とかの措置が割と早めに執られたのは、29年前よりは進歩したと思えますが、環境の変化に弱い方々が

さらに新たな避難先がバラバラにされていくのは、東日本大震災の時に被災者が転々とされた中で弱っていかれたことが重なり、心配になります。また、高齢者や障がい者に寄り添い施設で働く介護労働者の苦勞は想像に余りありません。ご自身や家族も被災された中で、出動できない職員もいる中で、人手不足で夜も寝ずに必死で、壊れた施設の中で工夫しながら高齢者や障がい者のお世話をされていることでしょう。介護職員の応援を全国に要請しているらしいが、こんなに介護職を冷遇している日本全国、どこも施設も応援を出せるような余裕は無いはず

パフォーマン見え見えにヘリで避難所の1階だけチャラとどき、「避難所生活で困っていることは無いですか？」と言った岸田総理。無いわけが無い！質問の仕方がおかしい！想像力が無いのか？被災者に「困っている事だらけです」と言われていました。人の命より、軍事や金



(1月16日記) (菊地真千子)

阪神・淡路大震災から29年 能登に思いを寄せ復旧へ支援・連帯を 神戸市役所前でスタンディング



能登半島の被災地・被災者の苦難に思いを寄せて支援施策の強化を訴えるあわはら富夫 神戸市議＝1月17日、神戸市役所前

6434人が亡くなった阪神・淡路大震災から29年を迎えた神戸では、東遊園地での「1・17のつどい」をはじめ、各地

で追悼などの催しが行われたが、元旦に発生した能登半島地震の被災地の状況に29年前の光景を重ね合わせて、能登の被災

者に思いを寄せるメッセージが多く語られた。こうしたなか、神戸市役所1号館前では、2年前まで毎年1月17日、この場所での「追悼・連帯・抗議のつどい」を開いてきた兵庫県被災者連絡会が呼びかけたスタンディング行動が昨年に引き続き行われ、有志約30人が参加した。

スタンディングには、能登の被災地への連帯とともに、被災者を借り上げ復興住宅から提訴をしてまで強制退去させたような神戸市や西宮市の誤った復興施策を2度とさせてはならないと抗議の意を込めた。

能登半島地震の被災地支援にカンパを

日本赤十字社を通じた義援金のほか、新社会党兵庫本部として被災地での支援活動へのカンパも要請しています。1月2日から被災地に入り支援活動を始めている「被災地NGO協働センター」(活動の様子はネットで検索してください)の活動を支援するカンパです。

- 郵便振替 口座番号011800668556/加入者名:被災地協働センター
- 銀行振込 ゆうちょ銀行 一八九店 当座番号0068556/名義:ヒサイチNGOキョウドウセンター
- ※備考欄に「2024年能登半島地震」と記入して下さい。

目の見えない白鳥さん、アートを見に行く

何とも不思議な感覚で映画が始まる。日本の映画なのに日本語の字幕が付く。

白鳥建二さんは、1969年生まれの現在の人。生まれつき弱視だったが、20代半ばで完全に視力を失ってしまう。それと同時期に初めて美術鑑賞を経験し、その楽しさに夢中になっていったそうである。きっかけは、恋人とのデートで美術館に誘

われたことである。その日、それぞれの作品の前でどんな作品かを語る彼女の声を聞きながら、「全盲でもアートを観ることができるかもしれない」と思ったという。

それから自分で展覧会を探しては、美術館に電話をかけた。一緒に作品を見て欲しいとお願いするが、大抵は「うちではそういうサービスはありません」と断られる。しかし、諦めずに頼み込んでいたら、対応してくれる人も出てきた。



自の鑑賞方法を編み出した。それ以来、日本全国の美術館を巡り、アートを鑑賞し続けてきた。

また、絵画だけでなく、現代美術作品も鑑賞する。一緒に付き添っている人を鑑賞し続けている。自由な会話を使ったアート鑑賞の独自の方法

であった人たちの間にもこの場を楽しむ一体感が生まれてくる。その白鳥さんが皆からよく聞かれる質問がある。「目の見えない白鳥さんにはどう見えてるんですか？」という質問だ。白鳥さんは言う。「モノの絵を正確に描けているからあんまり重要じゃないです。俺が美術鑑賞をするときもそんな感じです。知識を持っているキーワードを頭の中でつなぎ合わせてイメージする。取って代わえるなら、本の行間を読むような感覚に近いんじゃないかな」

なるほどと思う。誰でも自分の知識の中でしか世界を見ることができない。だから、「障害者」と

シネマランド

「自由な会話を使ったアート鑑賞」の独自の方法

監督 川内三好大輔、川内 有緒/2022年/日本/107分